



Web of Science購読機関のユーザー様向け

EndNote Online アカウント作成とご利用の準備

2020年11月

クラリベイト サイエンス事業部

はじめに

- ※ 本冊子はWeb of Scienceご購入機関の方が、Web of ScienceもしくはEndNote basicにアカウントを作成するための手順書です。
- ※ すでにWeb of Scienceのアカウントをお持ちの方は、同じアカウントで EndNote basicをお使いいただけますので、新たにアカウントを作る必要はありません。
- ※ 学内LAN環境下（IP認証下）においてもEndNote basicのご利用にはアカウントが必要です。
- ※ アカウント作成の際は、学内LAN環境下（IP認証下）で作業してください。

本冊子の構成

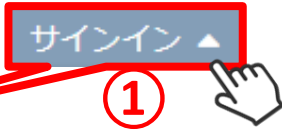
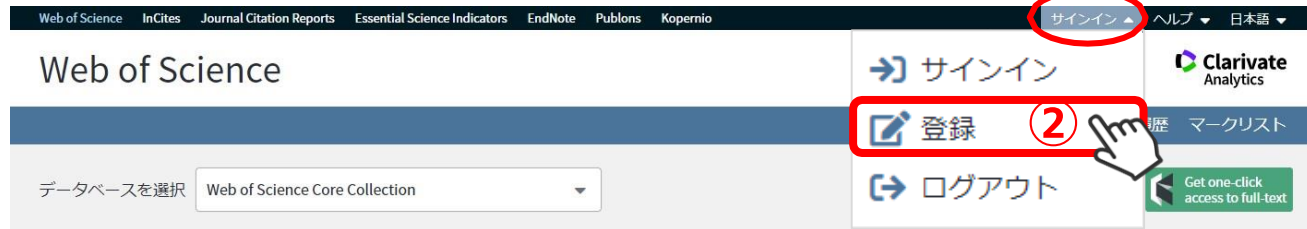
1. アカウントの作成
→Web of Science, EndNote basicどちらにも共通の作業です。*
2. プラグインCWYWのインストール
→EndNote basicをお使いいただく上で、是非インストールしていただきたい便利な機能です。

*: Web of Scienceは学内LANの環境下（IP認証下）であればアカウントがなくてもご利用いただけますが、アカウントがあるとより便利にお使いいただける機能がございます（P.6参照）。

1. Web of Science, EndNote共通アカウントの作成

“Web of Science”を開き、画面上部から操作してください

<http://webofscience.com> (または所属先図書館HPなどからも。)



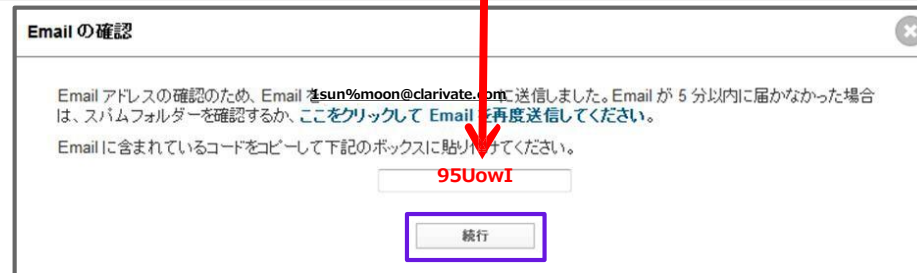
Step 1
「登録」を
クリック



Step 2
メール
アドレス
の入力



Step 3
入力した
メールア
ドレスに
コードが
届く



Step 4
コードを
入力

パスワードのガイドラインに沿い必要項目を入れる。

Step 5
自分の情報を入力

登録

* Email アドレス: gnproject@rapidwide.com

* 名前:

* 姓:

イニシャル: (オプション)

* パスワード:

パスワードのガイドライン
 8文字以上(スペースなし)で次の文字を含む:
 - 少なくとも1つの数字: 0-9
 - 少なくとも1つのアルファベット、大文字と小文字を区別
 - 少なくとも1つの記号: ! @ # \$ % ^ * () ~ ` { } [] | & _
 例: 1sun%moon

例 1sun%moon

* 新しいパスワードの確認入力:

* 役職:

* 主題分野:

文献管理ソフト:

* オプトイン/オプトアウト:

Email でトレーニングの資料、通知、アナウンス、その他の情報を受け取る。
 Email でトレーニングの資料、通知、アナウンス、その他の情報を受け取らない。

自動サインイン:

自動的にサインインする (Web of Science にアクセスするとき自動的にサインインする場合に選択します。この機能は Cookie を使用します。)
 共有コンピューターを使用している、または自動的にサインインしない (共有コンピューターのユーザーはこのオプションを選択してください。)

パスワードのガイドライン

8文字以上(スペースなし)で次の文字を含む:

- 少なくとも1つの数字: 0~9
- 少なくとも1つのアルファベット、大文字と小文字を区別
- 少なくとも1つの記号: ! @ # \$ % ^ * () ~ ` { } [] | & _

例: 1sun%moon

このメッセージが出たら登録完了!

登録

ご登録いただきましてありがとうございます、長尾。Web of Science にサインインしました。

ノート: 「サインイン」ステータスは各ページの上部に表示されます。プライバシーを保護するため、毎回ログアウトしてセッションを終了してください。

サインイン Email アドレス: gnproject@rapidwide.com.

Step 6
登録完了

EndNoteにサインインできるかどうか確認しましょう

Web of Science

EndNote™

下図のように、Web of Scienceの上部メニューからEndNoteを開きます。



もしくは(↓)のURLにアクセス
my.endnote.com

開いたEndNote画面で、作成したアカウントを使ってサインインしてください。

The image shows the sign-in page for EndNote. The page title is 'Sign in to continue with EndNote'. There are two main sections: a sign-in form on the left and a registration form on the right. The sign-in form has two input fields: 'Email address' and 'Password'. A red arrow points to the 'Email address' field. Below the 'Password' field is a 'Forgot password?' link. A red arrow points to the 'Sign in' button. Below the 'Sign in' button is a link for 'Sign in via your Institution / Shibboleth login'. The registration form has a 'Not a member yet?' heading and a 'Register' button. Below the registration form is a vertical line with 'OR' in the middle. At the bottom of the sign-in form, there are social media icons for Facebook and LinkedIn with the text 'or sign in using'. At the very bottom of the page, there is a disclaimer: 'By signing in, you acknowledge and agree to our Terms of Use and Privacy Statement.' and a link: 'Need help? Contact EndNote Customer Care.'

参考：ユーザー登録（アカウント作成）のメリット

1. 学外でもいつでもどこでも（要ネット環境）Web of ScienceやEndNote basicを使えます。（半年に1回IP認証下でログインしていただく必要があります。）
2. **検索結果を保存**して、いつでも再開できます。
3. **検索アラート**を設定して、定期的に**最新の検索結果をメールで受け取れます**。
4. **引用アラート**を設定して、気になる論文（ご自分の論文など）が新しく他の論文に引用されたときにメールを受け取れます。
5. 研究者プロファイリングツール「**Publons**」を同じアカウントでご利用いただけます。
<https://publons.com>

2.プラグインCWYWのインストール

※プラグインCWYWは、引用文献リストの作成に必要です。

- ①EndNoteにアクセスし、上部メニューから“ダウンロード”をクリック。
- ②画面左側の“CWYW”において、ご自分のPCに合うものをダウンロード。
- ③インストール後、ご自分のMicrosoft Office WordにEndNoteプラグインが追加されたことを確認（次ページ参照）。

Clarivate Analytics | EndNote

マイレファレンス 文献の収集 分類 引用文献リスト作成 投稿ジャーナルの推薦 オプション **ダウンロード**

CWYW (Cite While You Write)™

EndNote プラグインを使用すると、Word で論文を執筆している間に、自動的に引用文献を挿入してフォーマットします。また、この EndNote プラグインは、Windows の Internet Explorer にて、オンラインレファレンスをライブラリに保存することもできます。

U.S. Patent 8,082,241

インストールガイド と システム要件 を確認してください。

Internet Explorer のプラグインを使用して Windows 版をダウンロード
 大量のプログラムインストール用に Windows MSI ファイルをダウンロード
 Macintosh 版をダウンロード

取り込み: レファレンスを取り込み

取り込みツールをインストールするには、**レファレンスの取り込み**をブックマークバー（お気に入りバーやブックマークツールバーと呼ばれることもあります）にドラッグします。一部のブラウザでは、右クリックして [お気に入りに追加] または [このリンクをブックマーク] をクリックする必要があります。
 ツールを使用するには、取り込むページに移動してブックマークツールの**レファレンスの取り込み**ボタンをクリックし、[レファレンスのみ] ウィンドウの説明に従います。

Windows版かMac版かを選んでダウンロードしてください
 (“~をダウンロード”という青い文字列をクリックしてください)

CWYWがダウンロード&インストールされると Microsoft Office Wordに“EndNote”メニューが追加されます



EndNote

マイレファレンス

文献の収集

分類

引用文献リスト作成

投稿ジャーナルの推薦

オプション

ダウンロード

CWYW (Cite While You Write)™

EndNote プラグインを使用すると、Word で論文を執筆している間に、自動的に引用文献を挿入してフォーマットします。また、この EndNote プ

取り込み: レファレンスを取り込み

取り込みツールをインストールするには、レファレンスの取り込み7
をブックマークバー (お気に入りバー) やブックマークツールバーに

ホーム

挿入

描画

デザイン

レイアウト

参照設定

差し込み文書

校閲

表示

EndNote

Insert
CitationGo to EndNote
OnlineEdit & Manage
Citation(s)

Bibliography ▾

Style: Science ▾



Tools ▾



Preferences



EndNote Help

自動保存



文書 1 - Word

ファイル

ホーム

挿入

デザイン

レイアウト

参考資料

差し込み文書

校閲

表示

ヘルプ

EndNote



貼り付け

X 切り取り

📄 コピー

📄 書式のコピー/貼り付け

📄 クリップボード

游明朝 (本文) 10.5 A[^] A^v Aa A A AB I U ab x₂ x² A A A

フォント

☰ ☰ ☰ ☰ ☰ ☰ ☰ ☰ ☰ ☰

☰ ☰ ☰ ☰ ☰ ☰ ☰ ☰ ☰ ☰

段落

※Officeのバージョン、WindowsかMacかでも見え方は異なりますので、必ずしも上図と同一とは限りません。表示されない場合、次ページへ。

CWYWをインストールしたのに、 Word上『EndNote』メニューが見つからない場合・・・

アドインが無効になっているかもしれません。以下の1～6のステップをお試しください。

1. Word を開く。
2. File > オプション で Wordのオプション を開く。
3. 左側のメニューで、「アドイン」をクリック 。
4. 一番下の「管理」で「使用できないアイテム」を選択し、「設定」を クリック 。
5. この中のEndNote のCWYWを選択し、「有効にする」をクリック。
6. Wordを一旦閉じ、再度立ち上げてご確認ください。

※上記ステップ5でリストにCYWYが見当たらない場合、CWYWを再インストールください。

使い方に困ったら . . .

A) 製品のヘルプページを参照してみる



製品ページの右上の
👤
をクリック
↓
ポップアップ上で下方の
「ヘルプ」をクリック
↓
ヘルプページが開きます

B) クラリベイト社のヘルプサイトを参照してみる

EndNote online よくある 🔍 で検索。

「EndNote online:よくある質問集」をご活用ください。

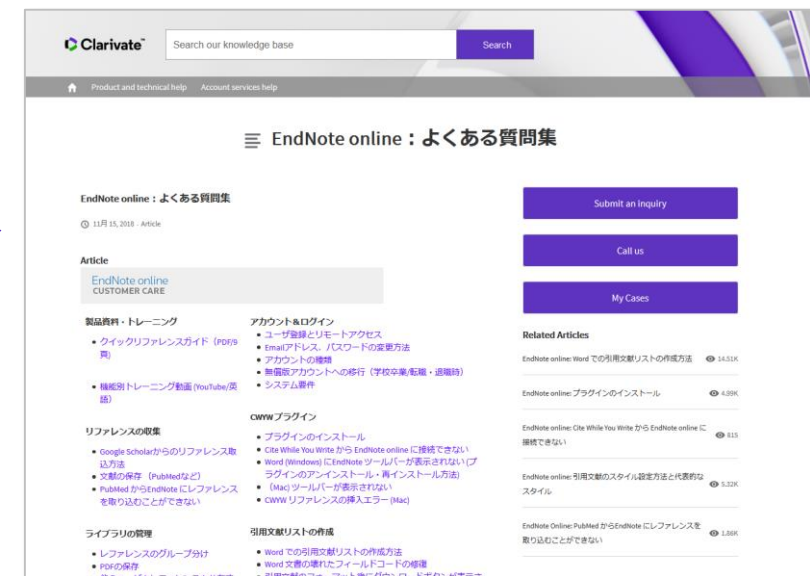
C) カスタマーサービスに問い合わせしてみる

<メール・電話によるお問合せが可能です>

E-Mail : ts.support.jp@clarivate.com

Free Call : **0800-170-5577** (土日祝日を除く 9:30~17:30)

Web : <https://clarivate.jp/contact-us/customer-care>





クラリベイト・アナリティクス・ジャパン株式会社
サイエンス事業部

marketing.jp@clarivate.com

03-4589-3102

<https://clarivate.jp/product-category/scientific-academic-research/>

© 2020 Clarivate. All rights reserved. Republication or redistribution of Clarivate content, including by framing or similar means, is prohibited without the prior written consent of Clarivate. Clarivate and its logo, as well as all other trademarks used herein are trademarks of their respective owners and used under license.